

**木津川市地域公共交通総合連携協議会 会議結果要旨**

<b>会議名</b>	第 69 回木津川市地域公共交通総合連携協議会		
<b>日 時</b>	令和 7 年 1 月 30 日 (水) 午後 3 時 15 分～午後 4 時 20 分	<b>場 所</b>	木津川市役所 第 2 北別館
<b>出席者</b>  〔出席者…■〕 〔欠席者…□〕	<p>【学識経験者】            ■大庭 哲治委員（副会長） ■井上 学委員</p> <p>【市民代表】            ■園田 仁志委員 ■出石 順大委員            ■桑原 久和委員 ■岡野 陽平委員            ■上月 俊行委員 ■木村 剛委員            □福井 康裕委員 ■辰巳 潤委員            ■中森 啓之委員</p> <p>【事業者】            ■吉田 敦亘委員            ■森口 真貴委員 ※代理：鷺谷 肇（近畿日本鉄道株式会社 新田辺駅 副駅長）            ■大西 秀樹委員 ※代理：眞子 孝幸（奈良交通株式会社 乗合事業部 係長）            ■津田 秀夫委員 ※代理：澤田 聰（株式会社ウイング チーフ）            ■足立 高広委員 ■大江 正泰委員            □加藤 隆委員 □梅田 幹夫委員            □渡邊 英一委員</p> <p>【行政機関】            ■中野 幸太委員 ※代理：貴嶋 聰（国土交通省近畿運輸局京都運輸支局 運輸企画専門官）            ■今城 由貴委員            ■松永 弘道委員 ※代理：内海 そよか（京都府山城広域振興局 企画・連携推進課 主事）            ■安藤 浩道委員            □村上 敬信委員            □谷口 雄一會長 □稻垣 勝彦委員            ■久保田 明委員            ■山本 昌宏委員</p> <p>その他 ■大塚 保洋（国土交通省近畿運輸局 交通政策部交通企画課 課長）</p>		
<b>事務局</b>	茅早事務局長、西村事務局次長、吉田主幹、楠見主任、井村主任		
<b>傍聴者</b>	0 人		
<b>議 題</b>	1. 開会  2. 議事 (1) 報告事項 ①木津川市地域公共交通総合連携協議会市民代表委員の公募について【資料 1】  (2) 協議事項 ①木津川市コミュニティバスのダイヤ改正方針について【資料 2】 ②地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について【資料 3】		

	<p>③バス停ネーミングライツの新規申請に係る審査について【資料4】</p> <p>(3)その他</p> <p>①次回協議会の日程について ②その他</p> <p>3. 閉会</p>
会議結果要旨	<p>1. 開会</p> <p>事務局より開会の宣言があった。</p> <p>2. 議事</p> <p>議長から運営内規に基づき、会議録の署名委員として桑原委員を指名した。</p> <p>(1)報告事項</p> <p>①木津川市地域公共交通総合連携協議会市民代表委員の公募について 資料1に基づき、事務局から報告があり、確認した。</p> <p>(2)協議事項</p> <p>①木津川市コミュニティバスのダイヤ改正方針について 資料2に基づき、事務局から提案があり、原案の通り承認した。 ②地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について 資料3に基づき、事務局から提案があり、原案の通り承認した。 ③バス停ネーミングライツの新規申請に係る審査について 資料4に基づき、事務局から提案があり、原案の通り承認した。</p> <p>(3)その他</p> <p>①次回協議会の日程について 後日通知することとした。</p> <p>3. 閉会</p>
会議経過要旨 ◎議長 ○委員 →事務局	<p>1. 開会</p> <p>会議結果要旨のとおり。</p> <p>2. 議事</p> <p>(1)報告事項</p> <p>①木津川市地域公共交通総合連携協議会市民代表委員の公募について 【配布資料】資料1 【主な意見・質疑等】</p> <p>意見・質疑なし</p>

<p>(2) 协議事項</p> <p>①木津川市コミュニティバスのダイヤ改正方針について</p> <p>【配布資料】資料2-1、2-2</p> <p>【主な意見・質疑等】</p>	<p>◎基本的には、鉄道のダイヤ改正にあわせて、乗り継ぎ等について微修正をされたという理解でよいか。</p> <p>→ご認識のとおりである。もともと鉄道とバスの乗り継ぎがスムーズになるような時刻設定としていたが、交通状況等によりバスに遅れが生じることもあるため、そういった点を考慮し、できるだけスムーズな乗り継ぎができるダイヤ設定としている。</p> <p>○山田川駅での乗り継ぎは京都駅方面、西大寺方面、いずれの電車にあわせているのか。あるいはどちらにもあわせているのか？</p> <p>→どちらも確認のうえ、設定している。</p> <p>○現状の山田川駅の時刻表を見ているが、木-1、木-3がどの電車への乗り継ぎを考えて設定しているのかがちょっと分からぬ。2月のダイヤ改正で運行本数も4本になるということだが、現状については9時20分前後になっているが、電車は京都行9:22、西大寺行9:24となっており、9:22だと間に合わないのでは？</p> <p>→現状のダイヤでは、京都行であれば、9:33京都行の便にあわせている。</p> <p>○今の山田川駅の発車時刻が分からぬので、このダイヤ変更が適正化ということが分からぬ。</p> <p>◎ご指摘の通り、どう変更するのかがわからぬ。あくまで、新しくなつてどのくらいになるかは分かるが、現状からどう変わるのが読み取れないので、もう少し丁寧な説明が必要だと思う。例えば木-3に着目すると、7:58発が8:08発、9:20発が9:22発になるということで、鉄道への乗り継ぎを考慮して前後に変更されているという理解でよいか。</p> <p>→鉄道への乗り継ぎだけにフォーカスにしたというよりは、バスとの乗り換え等も考慮して、できるだけご利用いただきやすいダイヤとして設定しているということでご理解をいただきたい。</p> <p>◎この方針に基づいて、事務局でダイヤ改正を検討いただきたい。また調整もあるかと思うが、2月に書面決議を行うのか。</p> <p>→きのつバスについては今回示したダイヤで進めたい。かもバスの新路線については、改めて協議会に諮りたいと考えている。新年度の4月1日からの運行を予定しており、1月前の3月1日までに国土交通省へ届出が必要となるため、2月中にご審議をいただきたいと考えており、書面での開催を予定している。</p> <p>○加茂地域での新路線は書面で協議があるということだが、加茂駅からどの地域に路線をひかれるのかご教示願いたい。</p> <p>→加茂駅から西側の法花寺野地域を結ぶ路線を検討している。</p> <p>◎それではダイヤ改正方針については説明いただいた方針で進めていただき、詳細ダイヤについては、改めて書面協議を行う方向で進めてもらいたい。</p> <p>②地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について</p> <p>【配布資料】資料3-1、3-2、3-3、3-4、3-5、3-6、3-7、3-8</p> <p>【主な意見・質疑等】</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○事業評価については、国の支援を受けている路線について評価をしていただいている。奥畠線は1便あたりの利用者が1人を切るということで、なかなか乗り合っていない状況である。利用者数でいうと令和4年度と比べて増えているとは思うが、1を切るという状態は補助要件として厳しいので、利用者が増えるよう取り組んでいただきたい。デマンド路線でもC評価となっている銭司線、B評価の中でも1日あたりの利用者が少ない路線など、利用促進や今後どうしていくべきかなどを考えるべきではないか。

→定時定路線の奥畠線については、加茂支所から加茂駅を通って、恭仁宮跡、海住山寺口、集落をつなぐ路線である。通常であればデマンドにすることも検討すると思うが、この地域においては、観光客に来訪していただける可能性のある恭仁宮跡、海住山寺があるため、なんとか定時定路線を守っている。加えて、恭仁宮跡 14:04 発の便については、地元の恭仁小学校の児童の利用があるということもあり、定時定路線での運行となっている。恭仁宮跡については、来年度、特別史跡の指定に向けた動きを進めており、今後は観光による利用促進も進めていきたいと考えている。また、デマンド路線については、加茂地域に新たな路線を設けることを先ほどご説明したが、現状加茂タクシーでは車両2台で運行いただいている状況なので、その2台の中で確保できるダイヤを検討しているところである。その中で、利用率が低い大畠線、観音寺線、銭司線の3路線については現状4往復8便あるが、これを3往復6便に減便して、減便分を新たな路線に回していくということを考えている。この点については、今月、地元地域代表者に対して説明させていただいたところであるが、引き続き、利用状況を示しながら、少しでも利用いただける努力をしていきたい。

○奥畠線については、観光と連携して進める必要があると改めて認識した。本日は観光協会の福井委員が欠席だが、ぜひ観光協会とも連携して利用促進を図っていただきたい。評価に関しては、わかりやすく数字で達成しているか、していないかと判定しているので、評価自体はこれで問題ないように見える。達成できなかつた路線を今後どうしていくのかは、今後の検討課題である。その他、特にないようであれば、お認めいただいたということでおろしいか。

○賛成多数ということでご承認をいただいた。

### ③バス停ネーミングライツの新規申請に係る審査について

【配布資料】資料4-1、4-2、4-3、4-4

【主な意見・質疑等】

意見・質疑なし

### (3)その他

①「ちよこっとながも」の利用状況について

○この事業は、地域住民が待っていたような事業でありがたい。グルメシティと加茂駅東口に停留所案内があるが、停留所に一般車が駐車をしていることがある。この対策については、「ここでは利用者が乗車・降車する」という案内があればよいのではないかと思う。広報をしても見ない人もいるので、現地に看板のようなものを設置して周知したほうが良いのではないか。

○昨年 12 月 2 日からの運行で、まだ手探り状態なので、ご意見を参考に対応を考えたい。加茂駅東口や南加茂台のバス停など公共交通との連携も図っていきたい。

○利用状況については、具体的な施設を明示して空間的に可視化していただきたい。また、利用登録者については免許保有かどうかを踏まえて年代別にクロス集計をされた方が意義がある。

○乗降場は 24 箇所設定しており、加茂駅前のサンフレッシュや南加茂台のグルメシティなど施設別のデータがある。本日はそこまで詳細のものは提示していないが、今後整理したい。

◎併せて利用者の声なども把握いただきたい。

## ②加茂線について

奈良交通路線バス「加茂線」については昨年から議論をいただいてきた。昨年 6 月協議会で加茂線を計画で地域間幹線系統への位置づけを行い、運行確保へのめどをつけてきている。1 月 25 日に南加茂台自治会主催で地域公共交通懇談会を開催し、この 1 年の動きなどについて説明を行い、後半は奈良交通にも出席いただき、少しでもお得になる利用方法等についてご説明をいただいた。当日の参加者は 123 人で多くの方に関心を持っていただいている。引き続き、定期的な利用状況提供を含めて、地元と連携して取り組みを進めていきたい。

## ③次回協議会の日程について

後日通知することとした。

## 3. 閉会

以上